



学校だより 神橋

平成30年11月30日
横浜市立神橋小学校
12月号



ウルトラ五つの誓い
～「ウルトラマンからの教え」に学ぶ～

校長 末松 隆一郎

街路樹や公園の木々もすっかり色づき、街は年の瀬に向けて慌ただしさと華やかさが冷たい風の中で行き交う頃となりました。季節は足早に、晩秋から初冬へとうつろい始めています。

先日全校朝会で「ウルトラ五つの誓い」という話をしました。「ウルトラ五つの誓い」とは、昭和46年放送の、「帰ってきたウルトラマン」というウルトラマンシリーズの中に出てきた言葉です。保護者の方々にとっては少し古い時代ですが、ご存知の方もいらっしゃるかと思います。当時小学校3年生だった私は、毎週金曜日夜7時からの放送をとっても楽しみにしていました。その最終回、タイトルも「ウルトラ五つの誓い」。ウルトラマンの故郷であるM78星雲に危機が迫り、それを救うために地球を去っていくウルトラマンを、次郎という少年が海岸を走りながらその誓いを叫ぶシーンがあります。次郎少年と同じ気持ちでウルトラマンを見送っていた私は、「ウルトラ五つの誓い」という言葉は鮮明に覚えていましたが、その内容は断片的にしか記憶には残っていませんでした。朝会で話すにあたりあらためて調べてみました。



◇ウルトラ五つの誓い◇

- 一つ 腹ペコのまま学校に行かぬこと。
- 一つ 道を歩くときは車に気を付けること。
- 一つ 晴れた日には布団を干すこと。
- 一つ 人を頼りにせぬこと。
- 一つ 土の上で裸足で遊ぶこと。

これが「ウルトラ五つの誓い」です。今の生活実態とは異なる部分もありますが、子ども達が生活していく上で大切な「健康・安全・自主自律」等、十分に伝えてくれている「ウルトラマンからの教え」であると思います。

【腹ペコのまま学校に行かぬこと】

朝ごはんは、一日のエネルギーの源。文部科学省も「早寝早起き朝ごはん」という言葉で、朝ごはんの大切さを訴えています。地球では3分間した戦えないウルトラマンにとっても、大切なことだったのでしょ。

【道を歩くときは車に気を付けよう】

登下校時を含め、歩き方、そして自転車の乗り方についても、日頃から十分に気をつけてほしいです。交通事故だけでなく、安全意識・危機管理に対する「ウルトラマンの教え」ですね。

【晴れた日には布団を干すこと】

朝会の時に子ども達からは笑いが起こりましたが、ウルトラマンが言いたいことは「良質な睡眠の確保」だと思います。夜更かしをせず、毎日気持ちよくしっかりと睡眠をとるようにしましょう。

【人を頼りにせぬこと】

自主・自律は、子ども達にしっかりと身に付けさせたいことです。発達段階に応じてご家庭でも「自分のことは自分でやる」生活習慣、よろしくをお願いします。

【土の上で裸足で遊ぶこと】

外で元気に体を動かしましょうという教えだと思います。それが良質な睡眠、そして朝ごはんに繋がっていきますね。

40年以上前の「ウルトラマンからの教え」ですが、今の時代でも子ども達の健全育成において、十分通じる内容かと思っています。それぞれがそれぞれの「誓い＝生活目標」をもって、過ごしてほしいと思います。